



平成 30 年 7 月 9 日  
神戸地方気象台

### 平成 30 年 7 月 5 日から 8 日にかけての 前線による大雨に関する兵庫県の気象速報

西日本に停滞した前線の影響で、兵庫県では 7 月 5 日から 8 日にかけて大雨となりました。この時の気象状況を気象速報としてまとめました。

#### 【気象の概要等】

6 月 29 日に日本の南で発生した台風第 7 号は、東シナ海を北上し、7 月 4 日には日本海を北東に進み、同日 15 時に日本海中部で温帯低気圧に変わりました。この低気圧からのびる梅雨前線が西日本に停滞し、また、南から暖かく湿った空気が流れ込んだため、兵庫県では 5 日朝から 7 日朝にかけて断続的に大雨となり、県内 15 市町に大雨特別警報を発表しました。

5 日 0 時から 8 日 18 時までの総降水量は、篠山市後川で 506.5 ミリ、養父市大屋で 475.5 ミリ、西宮で 451.0 ミリ、神戸市中央区で 435.5 ミリを観測しました。また、期間中の最大 1 時間降水量は、朝来市和田山で 64.5 ミリ、篠山市後川で 48.5 ミリを観測しました。なお、県内 2 箇所の日降水量の年間の 1 位を更新しました。

この大雨の影響で、兵庫県内では死者 2 人、負傷者 10 人（重傷 2 人、軽傷 8 人）の人的被害や、全壊 5 棟、半壊 4 棟、一部損壊 17 棟、床上浸水 107 棟、床下浸水 531 棟などの住家被害が発生しました。

【被害状況は兵庫県調べ：9 日 16 時 00 分現在】

なお、詳細は以下の URL からご覧になれます。

[https://www.jma-net.go.jp/kobe-c/annai/items/2018070902/ks20180709\\_kobe.pdf](https://www.jma-net.go.jp/kobe-c/annai/items/2018070902/ks20180709_kobe.pdf)

この資料は速報として取り急ぎまとめたものです（9 日 19 時現在）。

そのため、後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

本件に関する問合せ先

神戸地方気象台

防災管理官室

電話：078-222-8907